

## 令和2年度第3回秋田県男女共同参画審議会概要

### ■日 時

令和2年11月16日（月） 13：30～15：00

### ■場 所

秋田県庁議会棟 大会議室

### ■出席者

#### 【秋田県男女共同参画審議会委員】

高橋委員、竹下委員、竹田委員、長谷部委員、松坂委員、山名委員

#### 【事務局】

信田次世代・女性活躍支援課長、新号次世代・女性活躍支援課政策監ほか関係職員

### ■委員意見概要

- 計画を策定するのが目的ではなく、その計画を推進することが重要であり、県民に対する地道なPRや啓蒙活動が必要である。
- 男性の育児休業取得については、行政分野で率先して取得して欲しいし、何のために育休を取得するのかということもセットで進めることにより、各家庭での家族のあり方の変化や、男女問わず全ての働く人にとって働きやすい環境づくりにもつながる。
- 男女間におけるあらゆる暴力の根絶に位置づけている施策の取組を表す指標の設定について、引き続き検討をお願いしたい。
- 大人の世界を想像しながらの教育が充実していくことで、男女共同参画という意識も浸透していくことから、男女共同参画意識を高める副読本の効果的な活用が重要である。
- 児童生徒の意識に関する指標の目標値について、検討をお願いしたい。
- 女性が活躍していく中で、1か所で全ての分野の相談ができる窓口があれば良い。

（正式な議事要旨は、現在作成中です。）